



# 人と防災未来センター 研究調査員 募集！

人と防災未来センターでは、阪神・淡路大震災の経験と教訓や学術的な知見、災害時における全国自治体への現地支援活動などを通して蓄積された研究成果に基づき、災害対策専門職員の育成研修や、自治体・企業・コミュニティなどの災害対策や立案に役立つ実践的な防災研究を行っています。

このたび、地方自治体などで防災に携わる職員を対象に、当センターにおいて災害被害の軽減に資する調査・研究を行う「研究調査員」を募集しますので、皆さん奮ってご応募願います。

## 研究調査員のお仕事

当センターの研究成果を国内外に普及・発信し、当センターのミッションである災害文化の形成、地域防災力の向上、防災政策の開発支援など、安心・安全な市民協働・減災社会の実現に向けて、業務を担っていただきます。

### 【主な業務】

- ▼災害被害の軽減など実践的な防災研究と研究成果の発表
- ▼被災自治体への支援活動・現地調査の実施
- ▼災害対策専門研修の企画・コーディネーター
- ▼市民、学生などとの協働による交流事業の企画 等

## 研究調査員の特色

○当センターの研究員や国内の防災研究の第一人者である上級研究員など専門家から指導や助言を受け、防災現場のニーズに対応した研究内容としていくことができます。

○災害対策専門研修や被災自治体への支援活動に携わり、自治体などの職員との交流やネットワークづくりができます。

○研究を通して、皆さんが持つ防災への知識や専門性が思う存分に発揮できるとともに、当センターの研究員と切磋琢磨しながら、さらに伸ばしていただくことができます。

○当センターでの研究成果を政策として実現することができます。

これまで18人の研究調査員が在籍し、職場に戻られた後、当センターで得た経験や研究成果を活かし、防災計画の策定に関わるなど、防災・危機管理部門の幹部職員として活躍されています。

## 先輩研究調査員からのメッセージ



有吉 恭子さん【平成30年10月～令和2年3月在籍】  
(現：吹田市総務部危機管理室 室長)

「研究も調査もやったことないし、むり～」 「どうせ防災以外の部署に異動するし、意味ない～」 と思っていませんか？その思い込みは覆されます。無理でも意味なくありません。人防（ひとぼう）は、あなたの実務経験と個性を尊重し、重宝してくれる職場です。

私は人防で、「仲間」と「自分なりの成長」を得ました。この絆と成長は自分の財産です。防災と無関係な部署に異動しても、日本の公務員でいるかぎり防災は避けられません。そういった理由で人防での経験は、公務員人生をひとつ深めるのにおすすめな経験です。



岸江 竜彦さん【平成30年6月～平成31年1月在籍】  
(現：三重県防災対策部災害即応・連携課 主幹兼係長)

災害時に活動できる職員を体系的に育成するため、研究調査員を志望し、その方法論の研究調査を行いました。センター保管の貴重な文献の調査や全国都道府県へのアンケート、多くの被災自治体支援活動を通して育成の方向性を整理しました。研究員と日々議論し、上級研究員のご指導も頂き、とても充実した環境でした。職場に戻った後、研究成果を基に県の指針を整備し、全職員を対象とした防災人材育成に取り組んでいます。研究調査員の経験を活かすことで、各自自治体の災害対応力がさらに向上することを期待しています。



藤原 宏之さん【令和元年10月～令和2年6月在籍】  
(現：伊勢市危機管理部危機管理課主査)

被災自治体の災害対策本部では場所を変えて同じ混乱が起こっており、これを低減することはできないかと問題意識を持っていました。在職中に質問紙調査を行い、論文を執筆しました。研究や論文執筆、学会での発表は私にとって初めての経験でしたが、人防研究員の皆様に支えていただいたことで達成できた経験です。着任後は多忙な日々になりますが、明確な目標を持ち、それを達成するために努力すれば、行政の職場では得られない経験ができる特別な場所になるはずですよ。



滝田 幸一郎さん【令和4年4月～在籍中】  
(鳥取県より派遣)

防災では危機管理のほかにも教育、医療看護、福祉、土木などの様々な分野があり、ここにはそれぞれを専門とする研究員が在籍されていて、研究、研修、議論や現地支援などを通して日々新しい知識を得ることができます。私は土木技術職員で研究は未経験ですが、研究員の皆さんの指導により進めることができますので大丈夫です。ここでは通常の自治体職員ではできない経験ができます。そして、その経験はあなたの自治体の災害時や今後の業務にきっと役立ちます。

## 応募の詳細

人と防災未来センターホームページの「お知らせ」より募集要項をダウンロードください。

<https://www.dri.ne.jp>

### 応募期限

令和5年2月3日（金）17:00必着【郵送のみ受付】

※募集封筒に「研究調査員応募書類在中」と朱文字で記入ください。

## 提出先・お問い合わせ

(公財)ひょうご震災記念21世紀研究機構

人と防災未来センター 事業部普及課

〒651-0073 神戸市中央区脇浜海岸通1丁目5-2

電話 078-262-5066

Eメール mirai-fukyuuka@dri.ne.jp